

## 計算方法

$$\text{退職一時金} = \text{全加入期間の平均標準給与月額} \times \text{加入期間に応じた支給率 (別表3 P33参照)}$$

※掛金の納入を中断した期間は、算出加入期間から除かれます。

※制度改正以前に加入した方は、制度改正による不利益が生じないよう、改正までの加入期間について、旧給付率での給付額との差額を保障する“経過措置”を設けています。

### <計算例①> 2022.4に加入、2030.3で退職した場合

#### 標準給与月額の履歴

2022.4	～	2025.9	170,000 × 42ヶ月 =	7,140,000
2025.10	～	2028.9	180,000 × 36ヶ月 =	6,480,000
2028.10	～	2030.3	190,000 × 18ヶ月 =	3,420,000
計			96ヶ月 =	17,040,000

$$\begin{array}{l} \text{標準給与月額累計} \\ 17,040,000 \end{array} \div \begin{array}{l} \text{加入期間} \\ 96\text{ヶ月} \end{array} = \begin{array}{l} \text{平均標準給与月額} \\ 177,500 \end{array}$$

$$\text{退職一時金} = \begin{array}{l} \text{平均標準給与月額} \\ \text{は、} 177,500 \end{array} \times \begin{array}{l} \text{支給率} \\ 4.322 \end{array} = \underline{767,150\text{円}} \quad (\text{10円未満切捨})$$

(加入者掛金累計 340,800)  
事業主掛金累計 426,000)

### <計算例②> 掛金停止後3年で退職した場合

● 確定額は、2,882,260円

$$\text{退職一時金} = \begin{array}{l} \text{※1} \\ \text{掛金停止時} \\ \text{確定額} \end{array} + \text{加算金累計額}$$

$$\begin{array}{l} \text{※1} \\ \text{掛金停止時} \\ \text{確定額} \end{array} = \begin{array}{l} \text{掛金停止時までの} \\ \text{全加入期間の} \\ \text{平均標準給与月額} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{掛金停止時まで} \\ \text{加入期間に応じた支給率} \\ \text{(別表3 P33参照)} \end{array}$$

<加算金累計額>		[※2 年度ごとの加算金金利]	
20XX年度	2,882,260	× 0.1%	= 2,880
20XX年度+1	2,882,260	20XX年度の × 0.2%	= 5,760
20XX年度+2	2,882,260	20XX年度+1の × 0.1%	= 2,880
			合計 11,520円

$$\text{退職一時金} = \begin{array}{l} \text{掛金停止時確定額} \\ \text{は、} 2,882,260 \end{array} + \begin{array}{l} \text{加算金累計} \\ 11,520 \end{array} = \underline{2,893,780\text{円}} \quad (\text{10円未満切捨})$$

※2 「年度ごとの加算金金利」については、退職共済規程第20条の2により別途定めています。